



2010「北方領土の日」根室管内住民大会 北方領土早期返還を叫び続けてきた住民約800人が集結し、原点の地の怒りの声を全国に発信しました。中学生による弁論発表では、若い世代の返還への思いが力強く伝えられました。(2月7日:総合文化会館)



根室市市政モニター会議 市政に対しての助言やご意見をいただく今年度2回目のモニター会議が開催され、若年者の雇用対策や消防庁舎移転計画などについて活発な意見交換が行われました。(2月18日:市役所大会議室)



根室市老人クラブ連合会創立40周年記念式典 40周年を盛大に祝う式典に58クラブ約200人が参加し、健康維持とさらなる活躍を誓った池田会長の言葉は、若者にも負けない力強さが感じられました。(1月26日:根室グランドホテル)



第55回児童生徒音楽大会入賞者コンサート 昨年9月の大会で入賞した個人・団体によるコンサートが開催され、器楽など7部門の演奏に会場は心地よい音色に包まれ、練習の成果を出きった子どもたちにたくさんの拍手が送られました。(2月14日:総合文化会館)



図書館「電算化」に向けて

コンピュータの普及により、私たちを取り巻く社会は大きく変革し、生活環境もさまざまに変化しています。公共サービス分野でもその機械力が導入されて久しくなりますが、本年4月1日から図書館の業務にもコンピュータが活用され、待望の「電算化システム」が稼働します。

昨年の夏ごろから、これまでの図書館の蔵書に真新しいバーコードが貼られ、図書資料情報のデータ化が進められてきました。電算化は、皆さんの「貸し出し・返却」の迅速化はもちろんですが、本を探るときに画面に直接触れると、本の題名や業者名から探している本の所蔵がすぐに分かる「利用者検索用タッチパネル」が利用できるようになります。

また、これまで紙製だった図書貸出券も、プラスチックカードに切り替わるなど、電算化の導入により従来の方式から大幅に進化し、今後利用される皆さんの利便性が大きく向上するものと期待が高まります。

電算化に伴う諸準備のため、3月16日(火)から31日(水)は臨時休館しますが、新年度から図書館のサービスは、新たな段階を踏み出します。市民皆さんがより有効に活用できる図書館を目指します。

司書 松 永 伊知子



静かな憩いのときを

あなたの図書館で
TEL(23)5974番